

< 会 告 >

研修会名：第 160 回 岡放技セミナー

主 催：公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

日 時：2025 年 11 月 16 日(日) 9:30- 11:55(受付 9:00～)

場 所：岡山済生会総合病院 管理棟 4 階 さいゆうホール
岡山市北区国体町 2 番 25 号

開催方法：集会および webinar(参加方法などの詳細は岡山県診療放射線技師会ホームページ
<http://www.oart.jp/> を参照ください)

参 加 費：会員・学生は無料 非会員 2,000 円

お申込み：岡山県診療放射線技師会ホームページ事前参加申請フォームよりお申し込み下さい

後 援：岡山県(疾第 438 号)

＊岡放技セミナー研修会には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます

＊本セミナーの受講により岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会肺がん部会の定める精密検
診機関基準は満たされます

＊オンラインにつきましては何かしらの通信障害が発生する可能性がありますことをご了承ください

— プログラム —

9:30～9:35【開会挨拶】

9:35～11:05 令和 7 年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会 第 2 回肺がん部会研修会

9:35～10:10【教育講演】

『肺がん検診ガイドライン 2025 実装に向けての低線量 CT 肺がん検診マニュアルの作成』

講師 岡山県健康づくり財団病院 院長 西井研治 先生

座長 金光病院 田淵真弘 先生

10:15～10:45【基調講演】低線量肺がん CT 検診普及のカギ(3 名×10 分)

座長 倉敷中央病院 CT 検査室長 山本浩之 先生

『肺がん CT 検診施設認定のメリット』

岡山済生会総合病院 寺見佳祐 先生

『岡山市市民病院における低線量肺がん検診 CT の紹介』

岡山市立市民病院 廣政孝輔 先生

『肺がんドック at KCH Healthcare plaza』

倉敷中央病院 庄野優世 先生

10:45～11:00【パネルディスカッション】徹底討論！低線量肺がん CT 検診普及のカギ

パネラー 寺見佳祐(岡山済生会総合病院), 廣政孝輔(岡山市立市民病院),

庄野優世(倉敷中央病院), 西井研治(岡山県健康づくり財団病院)

座長 倉敷中央病院 CT 検査室長 山本浩之 先生

11:10～11:50【教育講演】

『膝の画像をどう活かす？ — 膝関節外科医が伝えたいレントゲン・CT のポイント』

講師 岡山済生会総合病院 整形外科 釜付祐輔 先生

座長 岡山済生会総合病院 西山徳深 先生

11:50～11:55【閉会挨拶】

“最新肺がん CT 検診マニュアル”

/***** 西井先生よりメッセージ *****/



いよいよ対策型検診として開始される低線量 CT による肺がん検診が開始されるが、検診マニュアル作成の過程で、対象者の選定や実施する認定施設、認定撮影技師、認定読影医師などの問題が浮き彫りにされている。CT 検診認定機構の認定資格が必要であるが、地域によっては条件に合う施設やスタッフをそろえることができないことも考えられ、対策が検討されている。

< 略歴 >

【学歴】

昭和 56 年 3 月 岡山大学医学部卒業

【資格】気管支鏡認定医・指導医、日本呼吸器学会専門医・指導医、肺がん CT 検診認定医、結核・抗酸菌症認定医・指導医

【所属学会】日本内科学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会、日本結核・非結核性抗酸菌症学会、

日本 CT 検診学会、肺がん CT 検診認定機構、日本禁煙学会

【受賞歴】

平成 4 年 6 月 林原賞

平成 19 年 3 月 秩父宮妃記念結核予防功労者賞

平成 20 年 8 月 岡山県保健衛生功労者保健福祉部長表彰

平成 26 年 10 月 岡山県公衆衛生功労者知事表彰

平成 30 年 9 月 日本対がん協会賞

平成 30 年 9 月 山陽新聞社会事業団松岡良明賞受賞

令和 3 年 11 月 岡山市公衆衛生功労者がん征圧部門市長表彰

令和 4 年 2 月 公衆衛生功労者厚生労働大臣表彰

“整形域画像診断の有効性を高める知識ベース”

/***** 釜付先生よりメッセージ *****/



膝関節外科の診療において、放射線画像は欠かすことのできない重要な検査です。特に治療方針の決定には立位レントゲンが必須であり、下肢アライメントや荷重軸の評価なしには、適切な手術適応の判断は困難です。

さらに CT や MRI は靱帯・半月板・骨形態を把握するうえで重要であり、これらの画像情報が外科医の術式選択や術後評価を支えています。その一方で、私たち外科医は撮影現場を直接経験することが少なく、放射線技師の皆さまの確かな技術と工夫に日々助けられています。

本講演では、膝周囲骨切り術や人工膝関節置換術を必要とする変形性膝関節症の症例、靱帯断裂による不安定性評価の症例などを通じて、臨床の現場で「どのような画像が外科医にとって判断の助けとなっているか」をお伝えできればと思います。

< 略歴 >

【学歴】

平成 15 年 4 月 岡山県立倉敷古城池高等学校卒業

平成 22 年 3 月 岡山大学医学部医学科卒業

平成 31 年 3 月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程修了

【所属学会】

日本整形外科学会(JOA)、日本膝関節学会、日本スポーツ整形外科学会、日本人工関節学会、日本リハビリテーション医学会、日本 Knee Osteotomy and Joint Preservation 研究会、中部日本整形外科災害外科学会 など

【資格・免許・受賞歴】

平成 22 年 4 月 第 104 回医師国家試験合格(医籍登録 第 487916 号)

平成 29 年 2 月 日本整形外科学会専門医取得

平成 29 年 7 月 日本結合組織学会 International Travel Award (2017 年度)受賞

平成 30 年 3 月 日本体育協会公認スポーツドクター取得

平成 30 年 9 月 日本整形外科学会スポーツ医学会第 16 回優秀論文賞 (2017 年度)受賞

『内側半月板後根断裂に対する pullout repair による半月板逸脱進行抑制効果の検討』

平成 30 年 11 月 日独整形災害外科学会平成 30 年度フェローシッププログラム参加

令和 3 年 6 月 桃整会学術奨励賞受賞

パネルディスカッション 低線量肺がんCT検診普及の力



【基調講演・パネルディスカッション】

座長 倉敷中央病院 CT 検査室長 山本浩之 先生
『肺がん CT 検診施設認定のメリット』

岡山済生会総合病院 寺見佳祐 先生
『岡山市民病院における低線量肺がん検診 CT の紹介』

岡山市立市民病院 廣政孝輔 先生
『肺がんドック at KCH Healthcare plaza』

倉敷中央病院 庄野優世 先生

